

2026年3月19日発行

●トピックス&お知らせ

- ・あいち産業科学技術総合センターの職員が永井科学技術財団賞を受賞しました
- ・尾張繊維技術センターの職員が「ジャパン・テキスタイル・コンテスト2025」でグランプリを受賞しました
- ・あいち産業科学技術総合センター研究報告第14号を発行しました
- ・2026年度あいちシンクロトロン光センター成果公開無償利用事業の利用課題を募集します
- ・令和8年度「産学協創チャレンジ研究開発(大学シーズ型、企業ニーズ型)」のテーマを募集します
- ・令和8年度研究会事業のテーマを募集します

●技術紹介

- ・水素工業炉の利活用について
- ・微生物から取得した塩基配列の相同性検索
- ・耐候性試験の評価事例について

<編集・発行> あいち産業科学技術総合センター 〒470-0356 豊田市八草町秋合 1267-1
<https://www.aichi-inst.jp/> TEL : 0561-76-8301 E-mail : acist@pref.aichi.lg.jp



◆あいち産業科学技術総合センターの職員が永井科学技術財団賞を受賞しました

技術支援部試作評価室の梅田隼史主任研究員が、2026年3月13日(金)に開催された公益財団法人永井科学技術財団主催の永井科学技術財団賞贈呈式で、令和7年度技術賞を受賞しました。

この賞は、素形材に関わるプラクティカルかつオリジナルな技術開発を実施して優れた成果を挙げた技術者を表彰するもので、梅田主任研究員が当センターで取り組んできた技術開発「金属積層造形技術を用いた製造ツール及びプロセスの開発とその産業応用」の成果が評価されました。

あいち産業科学技術総合センターでは、今後も企業の皆様と地域を支えるパートナーとして、より一層お役に立てるよう努めてまいります。



梅田主任研究員(左)と永井理事長

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/nagai2026.html>

●問合せ先 技術支援部 試作評価室 電話 : 0561-76-8316

◆尾張繊維技術センターの職員が「ジャパン・テキスタイル・コンテスト 2025」でグランプリを受賞しました

尾張繊維技術センター素材開発室の池口達治主任が製作した「緋(かすり)格子」織物が、「ジャパン・テキスタイル・コンテスト 2025」で最高位のグランプリを受賞しました。

2026年2月19日、20日に一宮市総合体育館 いちい信金アリーナで開催された「第23回 JAPAN YARN FAIR & THE BISHU ～糸と尾州の総合展～」において、表彰式が行われ、本作品を使用した衣服が展示されました(写真左)。

また、同総合展では当センターが、技術支援した「廃棄物を活用した常温アスファルト混合物」

(三和興産株式会社製)や、「発電機能を有するテキスタイル」、「繊維産業における AI 自動検査システムの構築に関する研究開発」などの研究成果を展示・紹介しました(写真右)。

あいち産業科学技術総合センターでは、今後も展示会などを活用して研究成果の普及に努めてまいります。



池口主任(左)と大村知事 中央が受賞作品



尾張繊維技術センター展示ブースの様子

- 詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20260206-2.html>
- 問合せ先 尾張繊維技術センター 素材開発室 電話：0586-45-7871

◆あいち産業科学技術総合センター研究報告第14号を発行しました

あいち産業科学技術総合センターでは、県内の中小企業が抱える課題の解決や、製品開発活動に役立てていただくため、工業、窯業、食品、繊維における新技術や課題解決に関する研究開発を実施し、企業への技術移転を行っています。

この度、あいち産業科学技術総合センター研究報告第14号を発行しました。これは、当センターが2024年度に実施した研究を報告書としてまと

め毎年発行しているもので、冊子として配布するほか、センターのWebページでも公開しています。

また、過去の研究報告も冊子やWebページでご覧いただけます。

研究開発や課題解決に是非お役立てください。

- 詳しくは <https://www.aichi-inst.jp/research/report/>
- 問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部 電話：0561-76-8307

◆2026年度あいちシンクロトロン光センター成果公開無償利用事業の利用課題を募集します

(公財)科学技術交流財団では、あいちシンクロトロン光センター(あいちSR)にて実施する「2026年度あいちSR成果公開無償利用事業」の産業利用・産学連携利用課題を募集します。

本事業は、あいちSRを無償で利用する代わりに成果公開を条件とする利用課題を募り、その具体的な成果事例を広く紹介し、シンクロトロン光施設

の新たな利用の拡大に繋げることを目的としています。皆様のご応募をお待ちしています。

○ビームライン 共用の10本が利用可能

○利用料 無料

○利用時間 最大6シフト(1シフト:4時間)

○利用期間 2026年6月～11月末

○募集期間 2026年4月6日(月)～5月8日(金)

※詳しくは下記にお問合せをお願いします。

●問合せ先 (公財)科学技術交流財団 あいちシンクロトロン光センター 事務局
電話：0561-76-8330 E-mail：aichisr@aichisr.jp

◆令和8年度「産学協創チャレンジ研究開発(大学シーズ型、企業ニーズ型)」のテーマを募集します

(公財)科学技術交流財団では、「産学協創チャレンジ研究開発(大学シーズ型、企業ニーズ型)」のテーマを募集します。

本事業は、大学等の研究シーズを用いて県内中小企業の課題解決を目指す研究開発において企業側および大学研究者側がそれぞれ実施する初期段階の研究開発の取り組みについて、当財団が研究委託により支援するものです。

【大学シーズ型】

地域の大学等の研究者が、地域の中堅・中小企業の課題解決を図るため、自らの研究シーズをより実用化へ近づける研究テーマに対して研究委託

をして支援します。

【企業ニーズ型】

地域の中堅・中小企業が、自社の課題解決や製品化を図るため、大学等の研究シーズを活用できるかを見極め、第一歩を踏み出すための優れた研究テーマに対して研究委託をして支援します。

○研究期間 委託契約日～令和9年2月末

○研究委託費 1件当たり110万円以内(税込)

○採択予定件数

・大学シーズ型と企業ニーズ型で合計8件程度

○募集期間 4月6日(月)～5月15日(金)17:00

○採否の通知 7月初旬

●詳しくは 【企業ニーズ型】 https://www.astf.or.jp/post/challenge_kigyuu_bosyuu2026
【大学シーズ型】 https://www.astf.or.jp/post/challenge_daigaku_bosyuu2026

●問合せ先 (公財)科学技術交流財団 業務部 電話：0561-76-8325 E-mail：challenge@astf.or.jp

◆令和8年度研究会事業の応募テーマを募集します

(公財)科学技術交流財団では、来年度から新たに活動する研究会を募集しています。

本研究会は、企業、大学、公的研究機関等の研究者、技術者等をメンバーとしたハイレベルな情報交換、技術トレンドの把握及び先導的な研究テーマの発掘を行うことを目的とします。

○活動期間 令和8年6月から令和10年2月末

○運営方法

・研究会座長は会の企画、講師依頼、運営を担当

・財団職員が事務局として開催事務、当日立会、経費執行を担当

・年度内に3回以上の開催が必要

○実施内容 テーマを定め産学連携し活動

○募集分野 分野に制限はないが、社会的ニーズの高い科学技術に関するテーマ

○対象 大学等・企業の研究者等(研究会座長)

○採択件数 12件程度

○応募期限 令和8年4月22日(水)17:00

●詳しくは <https://www.astf.or.jp/post/ken-topic13>

●問合せ先 (公財)科学技術交流財団 業務部 電話：0561-76-8325 E-mail：kenkyu@astf.or.jp